



「光と画像領域への新展開」をテーマに
「平成23年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞」を公募

2011年7月1日

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団（理事長 岩居 文雄：コニカミノルタホールディングス株式会社 特別顧問、以下財団）は、「光と画像領域への新展開」を基本テーマに「平成23年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞」を広く公募いたします。応募締め切りは2011年9月30日です。

光と画像領域は、大容量の情報伝達手段や画像処理と融合し、ハードコピーからディスプレイへ移行してきました。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野では、ライフサイエンス領域まで画像科学が展開されています。本年度で第18回を迎える「コニカミノルタ画像科学奨励賞」は、次の3分野に分けて研究テーマを募集します。

- ① 光と画像に関する材料及びデバイスの研究
- ② 光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③ 光と画像に関するその他の先端的な研究

奨励賞は4件程度（副賞：1件 100万円）とし、進歩賞は4件程度（副賞：1件 50万円）とします。応募手続きについては財団ホームページをご参照ください。

<http://konicaminolta.jp/pr/foundation/>

財団は、1966年の設立以来、画像科学の研究や写真にかかわる文化活動を助成することで、学術を振興し、文化を向上させることを目的に活動を続けてきました。その活動の中でも、1994年に開始した「コニカミノルタ画像科学奨励賞」は、様々な新技術の核となる画像領域で活躍する若手研究者に、その研究活動を援助する目的で幅広く公募するものです。

本年も、様々な研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による、光と画像科学にかかわる研究のご応募をお待ちしております。

添付資料：平成23年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞 応募要領

本件に関するお問い合わせ先

報道関係：コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ 土井

T e l : 0 3 - 6 2 5 0 - 2 1 0 0

一般の方：公益財団法人 コニカミノルタ科学技術振興財団 事務局

(コニカミノルタホールディングス株式会社内)

T e l : 0 3 - 6 2 5 0 - 2 1 2 0

平成 23 年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞応募要領

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

コニカミノルタ科学技術振興財団では、「光と画像領域への新展開」を基本テーマに、コニカミノルタ画像科学奨励賞の一般公募を行います。

基本テーマの趣旨：写真と印刷に代表される画像技術は、情報伝達手段として、産業及び科学の発展に多大な寄与をして来ました。また、デジタル化・ネットワーク化の進展によりコンピュータや通信と融合し、新たな画像領域を創造しています。一方で、光はこの画像技術と密接に関わり、基本的な情報伝達の役割を果たすと同時に、エネルギー的にも重要な役割を果たしています。関連学術分野は、画像科学、光学、情報科学、材料科学、医学を始めとしてエネルギー分野まで広がりを見せています。そこで、これら分野の革新技術の探求を主たる狙いと致します。

【対象】

(1) 対象となる研究分野

画像領域は、大容量の情報伝達手段や画像処理と融合し、ハードコピーからディスプレイへ移行して来ました。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野では、ライフサイエンス領域まで画像科学が展開されています。また、光は通信の役割だけでなく、微弱信号の検出や環境・エネルギー分野で多大な貢献をしています。これらの研究をはじめ、様々な研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による、光及び画像科学に関わる研究のご応募をお待ちしております。

なお、以下の 3 分野に分けてテーマを募集します。

- ① 光と画像に関する材料及びデバイスの研究
- ② 光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③ 光と画像に関するその他の先端的な研究

(2) 応募資格

日本の大学、国公立及び民間公益研究機関に所属する研究者で、個人またはグループを応募資格とします。但し、年齢は 40 才以下（平成 23 年 9 月 30 日現在、グループは代表者）とします。

【概要】

(1) 奨励賞・進歩賞及び副賞

奨励賞は 4 件程度、副賞 1 件 100 万円とし、進歩賞は 4 件程度、副賞 1 件 50 万円とします。

(2) 研究報告

奨励賞・進歩賞を受けられた方には 1 年後「研究経過報告書」を提出して頂きます。

【選考委員会及び選考基準等】

(1) 選考委員会

三宅 洋一 千葉大学名誉教授・特任教授を委員長とする「選考委員会」で厳正に選考します。

(2) 選考基準

- ① 発想の独創性：テーマや内容に独創的な発想があり、研究の発展が見込まれること。
- ② 計画の実現性：助成により、計画の所期の目的達成が促進されると認められること。

【応募手続】

(1) 申請書 当財団ホームページ <http://konicaminolta.jp/pr/foundation/> より申請書のフォーマットをダウンロードしてご利用ください。

(2) 応募 上記ホームページよりエントリーのうえ、平成 23 年 9 月 30 日（必着）までに申請書をご郵送（簡易書留）ください。

(3) 結果通知 平成 24 年 1 月以降

(4) 注意事項

1. 申請書はご請求がない限り返却致しませんのでご了承下さい。（他資料添付は不要）
2. 受賞された研究についての学会発表（論文、口頭）の際は本助成を受けた旨を明記して下さい。
3. 入選者の氏名や研究テーマを当財団ホームページで公表します。また、新聞、雑誌、インターネットなどで掲載される場合もございます。

【財団事務局／申請書送付先】

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-1 コニカミノルタホールディングス（株）内
コニカミノルタ科学技術振興財団 事務局
Tel (03) 6250-2120 Fax (03) 3218-1363